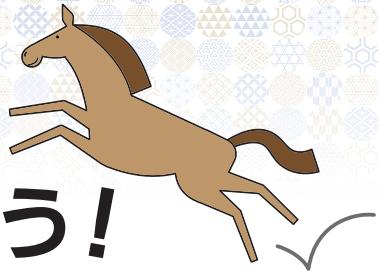


うまにちなんだ観光スポットに行ってみよう！



「うま」にゆかりのある神社や観光スポットをご紹介します。

行動力と躍動感の象徴でもあるうまにあやかって、新しいことに挑戦してみてはいかがでしょうか！

※各施設の最新の営業状況等をご確認のうえ、お出かけください。

かちうま
勝馬神社（大杉神社）（茨城県稻敷市）

全国でも珍しい「競馬の神様」で必勝祈願

勝馬神社は、平安時代に全国に作られた官営牧場の中に祀られていた、馬櫛社という馬体を守護する社でした。鎌倉時代頃に大杉神社の境内に遷され、勝馬神社として祀られるようになりました。戦前までは、境内の奥山で競馬が開催されていたといいます。現在は「競馬の神様」として知られ、騎手や馬主などの競馬関係者や競馬ファンが参拝に訪れます。本物の馬蹄のついた絵馬を奉納し、馬のたてがみの入った「たてがみ守」や「勝馬御守」などを受けて、必勝を祈願しています。



とみさき
都井岬（宮崎県串間市）

日本の在来馬「御崎馬」を自然のままの姿で見られる岬

日南海岸国定公園の最南端に位置する都井岬一帯には、日本の在来馬の一種で国の天然記念物に指定されている「御崎馬」が棲息しています。広大な海を背景に、緑の草地で草をむむ野生の馬たちを間近で見る、貴重な体験ができます。4~5月にかけては、春駒と呼ばれるかわいい子馬の姿を見るチャンスも。野生馬ガイドによる解説付きのコースもあり、御崎馬の生態や生活について、より深く知ることができます。



開門時間…4~9月 7:30~18:00、10~3月 7:30~17:30
野生馬保護協力金…車1台500円、バイク1台200円

ノーザンホースパーク（北海道苫小牧市）

馬とのふれあいを楽しむさまざまな体験やイベントが魅力

北海道の大自然の中で、馬とふれあうことができるテーマパーク。ポニーの演技を楽しめる「ハッピー ポニーショー」やスタッフが引く馬に乗って乗馬体験ができる「観光ひき馬」、馬に乗って自然の中を散策する「ホーストレッキング」など、多彩なアクティビティやイベントが魅力です。「ノーザンホースミュージアム」では、展示に触れたり遊んだりしながら馬について学ぶことができます。



開園時間…4/15~11/5 9:00~17:00

11/6~4/9 10:00~16:00

休園日…4/10~14

入園料…4/15~11/5 中学生以上 1,200円、小学生 600円
11/6~4/9 中学生以上 700円、小学生 300円

*小学生未満 無料

JRA馬事公苑（東京都世田谷区）

日本の馬事文化の拠点施設 都市公園として憩いの場にも

1940（昭和15）年に開苑した馬事公苑は、国際大会を含めた各種競技会を開催する「馬術の殿堂」として、また、一般の方に憩いの場を提供する「馬のいる都市公園」として、東京都世田谷区の緑豊かな環境にあります。東京ドーム約4個分という広大な敷地面積の中には、馬術大会で使用されるメインアリーナをはじめとした馬術用施設、乗用馬等の厩舎や放牧場のほか、訪れる人が楽しめる芝生の広場やカフェスタンドを併設した「ホースギャラリー」などの憩いのスペースも設けられています。



開苑時間…年中無休（11~2月 9:00~16:00、3~10月 9:00~17:00）

入苑料…無料